

広 報

こうさ



【表紙】 7月26日（日）・27日（月）第65回あゆまつり

みこしを担ぎ威勢の良い声が響く

CONTENTS

- 05・お知らせ 2つの臨時給付金が支給されます
- 06・こうさの話題 全国・九州大会に本町出身の2選手が出場
- 08・町からのお知らせ 町職員新規採用試験を実施します
- 12・あゆみだより バランスの良い食事で貧血を予防しよう
- 20・Kosa Style ポート選手・日隈さつきさん（芝原区）

No.553
August 2015

8



甲佐の夏の風物詩 第65回あゆまつり

本格的な夏の到来を告げるあゆまつりが盛大に開催
7月26日(日)・27日(月)「第65回あゆまつり」が、市街地および中甲橋グリーンパークほかで開催され、町全体が活気に満ちた2日間となりました。

町、甲佐町観光協会、甲佐町商工会、町教育委員会の共催。

まつりの開幕を告げる「開会セレモニー」は、午前9時から町総合保健福祉センター・ホールで開催。息の合った龍神太鼓の演奏、関係団体が参加しての安全祈願祭が執り行われました。

「子どもみこし」は午前10時30分から始まり、町総合保健福祉センター駐車場を発着点に、12団体約560人が参加。みこしを担いだ子どもたちが、暑さを吹き飛ばすような掛け声とともに市街地を練り歩きました。みこし終了後に大井手川沿いで「巨大そうめん流し」が行われ、約800人が集まってそうめんを味わいました。中国伝統芸の「変面」を披露する「大道芸シヨ」も開催され、子どもたちは熱心に観賞しました。

市街地では、甲佐町文化協会が



●町中に元気のいい掛け声が響いた「子どもみこし」 ●涼を満喫した「巨大そうめん流し」 ●力作が並んだ「街かどギャラリー」 ●子どもたちが夢中でつかんだ「アユのつかみ取り大会」 ●585人が盛大に踊った「総盆踊り大会」 ●まつりを盛り上げた「かかしコンテスト」



「街かどギャラリー」を主催し、書道や絵画などの作品を展示。甲佐小学校周辺に展示された「かかしコンテスト」の作品23体や町役場横の遊歩道に灯された竹でできた灯ろう「おおいであかり」が、まつりを盛り上げました。

午後3時からは、甲佐小学校プールで「アユのつかみ取り大会」を開催。650人以上の子どもたちが、保護者の声援を受けて、泳ぎ回るアユと奮闘しました。

「総盆踊り大会」は、午後6時30分から甲南パークで開催され、12団体585人が浴衣や法被（はっぴ）姿で「甲佐音頭」などの3曲で元気よく踊りを披露しました。台風12号の影響により27日（月）に延期された、約3,000発の花火が夏の夜空を彩る「花火大会」で観客は、しばし夏の暑さを忘れて夜空に咲き誇る花火に見入りました。

関連行事として、26日（日）にグラウンドゴルフ大会と少年剣道大会、7月18日（土）・19日（日）に少年野球大会を開催。8月2日（日）には、中甲橋グリーンパークであゆとり大会が開催されます。

自己負担限度額の区分が変更となりました

8月1日（土）から変更される介護保険の制度について

■高額介護サービス費における現役並み所得の区分の導入について

8月1日（土）から、介護保険被保険者の高額介護サービス費における自己負担限度額の所得区分が変更されました。

介護サービスを利用するときに支払う利用者負担は、所得などに応じて自己負担限度額（1か月当たりの上限額）が設定されています。今まで一般的な所得の人の1か月当たりの自己負担限度額は3万7,200円としていました。但し、その中でも現役並み所得（前年度の課税所得金額が145万円以上）に相当する人がいる世帯に限定して、1か月当たりの自己負担限度額が4万4,400円になりました。

■「介護保険負担限度額認定証」の交付要件が変わります

これまで住民税非課税世帯の介護サービス利用者については、介護保険3施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設）や短

期入所サービスを利用する場合の食費、部屋代の負担が軽減される「介護保険負担限度額認定証」を申請に基づき交付していましたが、介護保険法の改正により8月1日（土）から交付要件が次のとおり変更になりました。

●8月1日（土）からの交付要件

- ① 住民税非課税世帯であること
- ② 配偶者が住民税非課税であること
- ③ 預貯金などの額が次の基準額を超えないこと

- ・ 配偶者がいる人
- 本人と配偶者の預貯金などの合計が
- 2,000万円
- ・ 配偶者がいない人
- 1,000万円

※認定証の交付を受けようとする人と配偶者が別世帯であっても、配偶者に住民税が課税されている場合には交付の対象にはなりません。

▼お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114

（内線141・142）

✉k1g107@town.kosa.lg.jp

■8月1日（土）以降の自己負担限度額

所得区分	自己負担限度額 (1か月当たり)
現役並み所得（新設）※	44,400円 (世帯単位)
一般	37,200円 (世帯単位)
住民税非課税世帯	24,600円 (世帯単位)
住民税非課税世帯であって同一世帯内の介護認定を受けている人全員の年金収入が80万円以下	15,000円 (個人単位)

※現役並み所得に該当する世帯で、同一世帯内の被保険者が1人の場合は前年度の収入額が383万円未満、2人以上の場合は前年度の収入額が520万円未満の場合は、申請により「一般」の所得区分が適用されます。

2つの臨時給付金が支給されます

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

所得の低い人や子育て世帯への消費税率引き上げによる負担を緩和するための臨時的な措置として、「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」が支給されます。

平成27年度に支給される2つの給付金は、どちらの要件にも該当する人は、それぞれ申請をすれば両方

とも受け取ることができます。

申請期間などは各市町村ごとに異なり、原則として申請期間外の申請は受け付けができません。

本町で申請する人は、あらかじめ要件や申請期限などを確認して、お早めに町福祉課まで申し込みください。

臨時福祉給付金

所得の低い人の負担を緩和する給付金

●支給対象者

平成27年度分の住民税が課税されていない人

※課税されている人に生活の面倒を見てもらっている人（住民税において、扶養されている人）や生活保護の受給者は対象となりません。

●支給額

1人につき6,000円

●基準日

平成27年1月1日（木）

●申請期間

8月30日（日）～平成28年1月29日（金）

●提出書類

申請書（8月20日〈木〉ごろに郵送します）

※詳しい受付日程や、準備していただくものについては別途お知らせします。

子育て世帯臨時特例給付金

子育て世帯の負担を緩和する給付金

●支給対象者

平成27年6月分の児童手当を受給する人
※特例給付（児童手当の所得制限額以上のの人に、児童1人当たり月額5,000円を支給しているもの）を受給する人は対象となりません。

●対象児童

支給対象者の平成27年6月分の児童手当の対象となる児童

●支給額

対象児童1人につき3,000円

●基準日

平成27年5月31日（日）

●申請期限

12月14日（月）

●提出書類

申請書（児童手当の現況届を町へ提出されている人には送付しています）

●給付金の受け取り方法

申請書に記載した指定口座に入金されます。

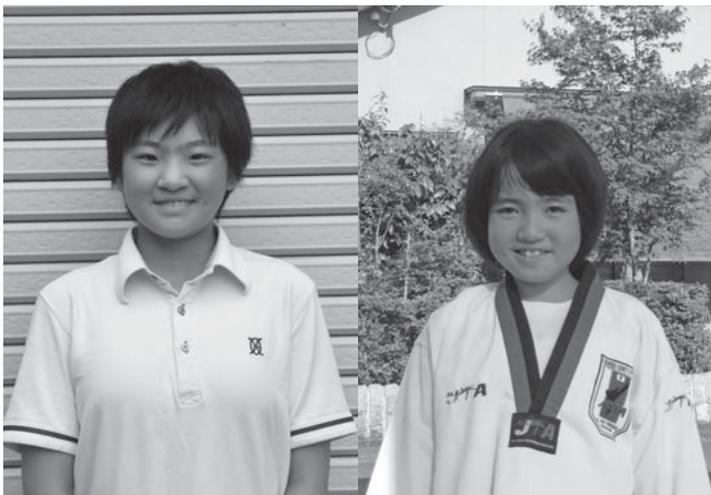
●お問い合わせ先

・申請方法についてのお問い合わせ先 町福祉課 ☎096 - 234 - 1154（内線143） ✉klg205@town.kosa.lg.jp

・制度に関するお問い合わせ先 厚生労働省 2つの給付金に関する専用ダイヤル ☎0570 - 037 - 192



▼空手道の霍本萌選手（写真左）とテコンドーの田上美悠選手（右）



全国・九州大会へ羽ばたけ

田上美悠選手・霍本萌選手が出場

今夏に開催される全国・九州大会に、本町から2選手が出場します。

7月26日（日）、長野県で開催された第8回全日本ジュニアテコンドー選手権大会に、田上美悠選手（下横田区・龍野小3年）が出場しました。

田上選手は、8月30日（日）大分県で開催される第26回九州テコンドー選手権大会テコンドー組手（キヨルギ）の部にも出場予定で、今後の活躍が期待されます。

8月21日（金）～23日（日）香川県で開催される第23回全国中学空手道選手権大会の団体組手競技には、霍本萌選手（上豊内区・九州学院中3年）が出場します。

6月の第28回熊本県中学校空手道大会の女子団体組手の部で、同高の2位入賞に大きく貢献。8月7日（金）・8日（土）に長崎県で開催される九州大会にも出場が決まった霍本選手は「中学最後の全国・九州大会になるので、悔いが残らない試合にしたいです」と話しました。

住民の声を届ける協議会

第1回御船警察署協議会を開催

6月19日（金）御船警察署で、第1回御船警察署協議会が開催されました。

同協議会は、警察の業務運用に住民などの意見を反映させ、同時に警察署の業務に理解と協力を求めるもので、平成13年から設置。委員は管内の住民6人で構成され、本町からは本田和登さん（中横田区）と緒方祐子さん（上田口区）が選出されています。

同協議会では、委員から地域における安全安心のための意見や要望を幅広く把握し、警察署に対する意見や提案を交換しました。



▲地域の安全安心のために意見を述べる委員の皆さん



◀町役場を表敬訪問した保護司会の皆さん

安全・安心な社会を築く

第65回社会を明るくする運動

7月7日（火）郡内で、「第65回社会を明るくする運動」啓発パレードが行われました。

上益城地区保護司会御船分会（赤星良一会長）が主催。同運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として、全国で展開しています。7月は運動強調月間に当たることから啓発パレードを実施。同会36人が郡内4町を巡回し啓発活動を行いました。本町を訪れた同会の一行は、町役場を表敬訪問。赤星会長が「犯罪や非行のない住みよい社会を目指して今後も活動していきます」とあいさつしました。

身近に潜む「DV」を学ぶ

人権擁護委員が甲佐中で人権教室を開催

7月16日（木）甲佐中学校（加藤敬之校長252人）で、熊本人権擁護委員協議会上益城部会（井口誠一会長）が「人権教室『デートDV』について」を開催しました。

同教室は、男女間で起こる暴力「ドメスティック・バイオレンス（DV）」について、思春期の中学生に啓発することを目的に開催。同中3年生89人に交際中に起こる暴力「デートDV」について、寸劇などを通して解説。男女お互いが相手を尊重し、すてきな関係を築くことの大切さを訴えました。



▲中学生に「DV」について寸劇で説明する人権擁護委員



▲上益城農業協同組合が『ちやぐりん』を贈呈

町内小学校に食農教育雑誌を贈呈

上益城農業協同組合から贈呈

7月15日（水）町教育長室で、食農教育雑誌『ちやぐりん』の贈呈式が行われました。

同誌は、（一社）家の光協会が発行する月刊誌。上益城農業協同組合（藤木眞也組合長）が、農業の大切さや自然との関わり、役割などについて次代を担う子どもたちが理解を深めることを目的に、町内の4小学校に合計95冊を贈呈しました。

「農業を知る機会が少なくなっている子どものために役立ててください」とあいさつ。蔵田勇治町教育長が「食の教育は、命の教育にもつながる大切なこと。いろいろなところで活用します」とお礼を述べました。

プレミアム付き商品券を販売

7月1日（水）から甲佐町商工会が販売



▲町内の取扱登録をしている店舗で使用できるお得な商品券「甲佐町プレミアム付き商品券」は、額面1万2,000円を1万円で販売中

7月1日（水）甲佐町商工会（中村幸男会長）が「甲佐町プレミアム付商品券」の発売を開始しました。

同商品券は、町内における景気循環や消費喚起を促し、町内の商品券取扱店の地域振興と貢献、活性化を図るために、町が委託し同商工会が発行するものです。

500円券が8枚、1,000円券が8枚の1冊合計16枚つづりの同商品券は、額面1万2,000円を1万円で購入できるお得な商品券です。1人につき5冊まで購入できる同商品券は町内の取扱登録店で利用でき、合計で1万1,100冊を発行する予定です。

発売初日には、発売所である同商工会館に商品券を求める住民などが列をつくりました。購入した女性は「お得な商品券だから早めに買いにきました。町内でいつも購入する日用品などに使いたいです」と笑顔で話しました。

同商品券の有効期限は、12月31日（木）です。有効期限を過ぎた商品券は使用できませんので、ご注意ください。

職員採用試験

平成27年度町職員採用試験のお知らせ



採用試験の願書受付期限は8月14日（金）です

■ 一般職事務員を採用予定

- ▼ 試験職種および採用予定人員
① 高等学校卒業程度（一般事務）
3人程度

【受験資格】

- 平成元年4月2日～平成10年4月1日に生まれた者
- ② 民間企業等職務経験者（一般事務）
3人程度

【受験資格】

昭和45年4月2日～平成元年4月1日に生まれた者で、民間企業などでの職務経験が5年以上ある者

▼ 申し込み手続き方法

- ① 持参または郵送
町発行の採用試験申込用紙に必要事項を記入し、受験票の返信用として82円切手を貼った封筒

（宛先、郵便番号を明記）を同封し、「甲佐町職員採用試験申込」と朱書きした封筒に入れて、簡易書留郵便で送付してください。

※持参の場合は、町総務課窓口へ提出してください。

② インターネット（電子申請）

試験案内の「インターネット操作方法」を読んで、電子申請システムで申し込んでください。

▼ 願書受付期限

8月14日（金）

※郵送の場合は、8月14日（金）消印有効です。

※インターネットの場合は、8月14日（金）午後5時までに正常に到達したものを受け付けます。

▼ 試験日時および試験会場

・ 第1次試験

9月20日（日）午前8時30分集合

県立御船高等学校

※試験結果は、10月中旬に合格者・不合格者ともに通知するほか、町役場に掲示します。

・ 第2次試験

11月上旬（予定）

試験の詳細については、町公式サイトをご覧ください。

▼ 町公式サイト

URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp>

▼ 町公式サイト

URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp>

URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp>

kumamoto.jp

町総務課 ☎ 096-234-1140(内線 221) ✉ klg202@town.kosa.lg.jp

国民健康保険

■ 「限度額適用認定証」で高額な医療費の自己負担を軽減

高額な医療費が掛かる場合は「限度額適用認定証」を利用すると、1つの医療機関の医療費の窓口での支払いは自己負担限度額までで済みます。町国民健康保険加入者で認定証が必要な人は、町住民生活課に申請してください。

自己負担限度額は、住民税の課税状況や所得などによって異なります。また、国民健康保険税の滞納があると認定証が発行できない場合がありますので、詳しくは町住民生活課までお問い合わせください。

● 申請に必要なもの

- ・ 国民健康保険被保険者証
- ・ 印かん

■ 入院中の食事代についても自己負担の減額制度があります

住民税非課税世帯の国保加入者には、入院中の食事代の自己負担額が減額される制度があります。減額を受けるためには、認定申請を行い、発行された「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関へ提示することが必要です。

減額認定後に入院日数が90日を超えた場合は、「長期入院」に該当し、再び申請することにより食事代の自己負担額がさらに減額されます。

● 申請に必要なもの

- ・ 国民健康保険被保険者証
- ・ 印かん

※長期入院の申請の場合は、認定証と90日以上入院が確認できるもの（医療費の領収証など）が必要です。

すでに発行されている平成26年度の「認定証」の有効期限は、7月31日（金）です。8月からは、平成27年度の住民税課税状況や所得などにより改めて判定します。

8月3日（月）から申請を受け付けますので、入院中などで必要がある人は、町住民生活課へ申請してください。

高額な医療費と食事代の負担額について



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

町住民生活課 ☎ 096-234-1113(内線 106) ✉ klg204@town.kosa.lg.jp

産業後継者育成

「ふれあい交流会」で新しいカップルが誕生



参加者はボウリングで楽しく交流しました

■「ふれあい交流会」を開催

町産業後継者育成対策協議会（宮本修治会長）では、独身男女の皆さんの出会いの場を提供し、結婚活動を応援しています。

6月14日（日）、熊本市中央区で第1回ふれあい交流会を開催し、33〜48歳の独身男女12人が参加しました。

ボウリングやカラオケなどで男女ペアの相手を交代しながら交流を深めた結果、1組のカップルが誕生。解散後は、男性参加者が自主的に懇親会を計画し、多くの参加者が楽しく交流を続けました。

●今後の交流会のご案内

○第2回ふれあい交流会

・開催日 8月9日（日）

・対象者 20〜39歳の独身男女10人ずつ

・会場 三角西港

ランチピュッフェや散策、海が見えるおしゃれなカフェでのティータイムなどを楽しみながらの交流です。

■「I&愛」に登録しませんか

あなたも「I&愛（アイアイ）」に登録して、出会いのチャンスをつかんでみませんか。

登録者には事前に交流会などのご案内をし、相談員や事務局が独身の皆さんのサポートをします。まずはお気軽にご相談ください。

●現在の登録者数

男性37人・女性169人

●登録対象者

20〜49歳の独身男女

※男性は町内在住者に限りません。

▼お申し込み・お問い合わせ先

甲佐町産業後継者育成対策協議会事務局（町産業振興課内）
 ・「ふれあい交流会」専用ダイヤル 080・1705・5339
 （事務局・藤本）

・「ふれあい交流会」専用メール

✉ kosa_hu-kouryukai@docomo.ne.jp

男女共同参画

■男女がともに輝く社会の実現に向けて事業が進んでいます

男女共同参画が目指すのは「男女がともに輝く社会」の実現です。

女性が社会参加しやすい環境は、男性にとっても仕事と家庭・地域生活などの両立（ワーク・ライフ・バランス）がとりやすい環境だと考えられます。

県では、産官学の多様なメンバーの連携による「熊本県女性の社会参画加速化会議」を設置し、「女性の社会参画加速化戦略」を策定するとともにさまざまな事業が進められています。

■男女共同参画についての講演会が9月15日（火）に開催

男女共同参画inパレア講演会が

男女共同参画を考える講演会が開催されます



講演会講師の日本創成会議座長の増田寛也さん

開催されます。

入場は無料ですが、事前に申し込みが必要です。申し込み書付きのパンフレットを町総務課に設置していますので、ぜひご覧ください。

▼日時

9月15日（火）午後1時30分〜

▼会場

くまもと県民交流館パレア

▼演題

「人口減少社会にどう立ち向かうか」若年女性が鍵を握る「地域力」

▼講師

増田寛也さん（日本創成会議座長・元総務大臣・前岩手県知事）

▼申込受付期限

9月7日（月）

※定員250人になり次第締め切ります。

※申し込みは、FAXかはがき、メールで受け付けます。

※当日は託児もできませんが、事前に申し込みが必要です。

▼お申し込み・お問い合わせ先

くまもと県民交流館パレア 男女共同参画センター

096・355・1187

✉ danjoent@pref.kumamoto.lg.jp

lg.jp

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、毎週新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

京の都で交錯する絵師たちの運命 澤田 瞳子著 / 『若冲』



文藝春秋
小説

奇才の画家、若冲（じゃくちゆう）が生涯挑んだものとは…。今年、生誕300年を迎え、ますます注目される江戸時代中期に活躍した画人・伊藤若冲。緻密すぎる構図や大胆な題材、新たな手法で周囲を圧倒した天才の生涯を、当時の京の都の様子や同時代に活躍した画師たちの人生も交えつつ、生き生きと描き出した読み応えのある本です。

「古事記」を楽しみながら読める本 学研教育出版編集 / 『まんがで読む古事記』



学研教育出版
児童書

マンガに描き下ろされた天の岩屋戸、ヤマタノオロチ、因幡の白ウサギ、ヤマタケルなど日本の神話。ストーリーがとても分かりやすく補足解説したコラムもあり、楽しみながら「古事記」の世界を知ることができるので初めて読む人に最適です。ほかにも、源氏物語、南総里見八犬伝などシリーズ全8巻あり、中高生や大人にもおすすめです。

いくつもの荒波を越えた船の航跡 伊藤 玄二郎著 / 『氷川丸ものがたり』



かまくら春秋社
一般書

豪華客船、病院船、復員船、そしてふたたび豪華客船に姿を変えた船「氷川丸」。戦前、戦中、戦後と85年にわたる波乱で多難の航跡を貴重な写真と資料とともにまとめ、平和な時代を生きる現代人に改めて平和であることの意義を問いかける1冊。2015年夏公開の話題の長編アニメーション映画「氷川丸ものがたり」の原作本です。

100歳を超えたからこそ見える世界 篠田 桃紅著 / 『一〇三歳になってわかったこと』



幻冬舎
教養・娯楽

「100歳を超えても、人生は自分のものにできる。100歳を超えたから、見える世界がある。生きている限り、人生は未完成」。今も第一線で活躍する美術家・篠田桃紅が、時には優しく、時には厳しく、人生の生き方、楽しみ方を伝授します。独身を貫き、自由に仕事をしてきた著者の自然体でありながら背筋の伸びた言葉が深く静かに心に届きます。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この本に高校生の時に出会い、矢沢永吉という強烈な個性に参ってしまいました。あれから30年以上の時が経りましたが、今なお「矢沢」には10代から還暦を過ぎた男性まで熱狂的なファンがいます。

先日、久しぶりに「矢沢」がテレビに出演していました。60代半ばになっても、気持ちは18歳で広島から夜行列車で上京した少年のままです。

今月の案内人



今泉 経子さん
[社会教育課]

原点を忘れず、スーパースターとして今も全力疾走で輝き続ける彼の姿は、悔し

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『成り上がり 矢沢永吉激論集』(矢沢 永吉著)

音楽への夢を抱いた少年が、今ではスーパースター・矢沢永吉に。永ちゃんが駆け上がった壮絶なスターへの道のりを描いた「成り上がり」の本。

いほどカッコいい。この本に出会って「成り上がり」という言葉が大好きになりました。

「どんなに由緒正しい家系の立派な紳士でも、先祖がどこかで成り上がったはずだ。自分に合った道を見つけて、そこで成りあがれば良い。だれもがBIGになれる道を持っていると信じている」という彼の言葉が胸を打ちました。

この本は、教科書を見ただけ

でアクビがでる、本なんか何年も読んでいない、矢沢風に言うと「はぐれてるやつ」に読んでもらいたいです。

矢沢永吉というスーパースターが、どのように生まれて輝き続けているかを知ること、自分自身が少しでも「成り上がりたい」と思ってくれたらうれしいです。

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 公民館主催講座

「子ども講座」のご案内

町公民館では、公民館主催講座「子ども講座」を次のとおり開催します。

- 日時 8月20日(木) 午前10時～正午
- 場所 町生涯学習センター
- 内容 紙粘土を使ってスイーツやキャラクターを作製
- 受講料 無料
- 準備する物 作りたいスイーツやキャラクターの絵や写真
- お申し込み・お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関する お申し込み・お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

◀ 公民館出前講座・浅井区 「熱中症について」

6月23日(火) 浅井公民館で、出前講座「熱中症について」を開催しました。



▲これからの季節に多発する熱中症について学ぶ受講生

講師の町総合保健福祉センター・藤本佑子保健師から、熱中症予防に対する工夫や注意について説明がありました。

講師の町総合保健福祉センター・藤本佑子保健師から、熱中症予防に対する工夫や注意について説明がありました。

日の食事に含まれる水分以外に約1,000ミリリットルを摂る必要があると説明されました。

参加者からは「症状が現れたときは体が動かなくなっていることもあるため、1人で畑仕事に行くときは近所の人に一言告げておくことも大事」との意見も出てほかの参加者もその意見に大きくうなずきました。

7月20日(月) 町総合保健福祉センターで、公民館主催講座「ワーキング世代の講座」を開催しました。

◀ 公民館主催講座 「ワーキング世代の講座」

講師の森田光樹子さんが、調理後には、夏野菜のペーストと一緒に出来立てのシュークリームを試食。受講生は「今日は上手く出来なかったので、次は家でリベンジしたい」と話しました。



▲米粉入りシュークリームと夏野菜パスタを試食する参加者

(岩下1区)の指導の下、「米粉シュークリーム」作りに参加者16人が挑戦しました。

各班に分かれてシューク

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

● 町学校人権教育部会

6月18日(木)「新規採用者および転入教職員研修会」を開催

6月18日(木) 町民センターで、甲佐町学校人権教育部会「新規採用者および転入教職員研修会」が開催されました。

同研修会は、甲佐町人権教育推進協議会が同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向け、すべての教職員の基本的認識を図り、本町における人権教育の充実と発展に努めることを目的に開催するものです。

研修会では、今年甲佐中学校に転



入した先生たちがグループ討議を実施。「差別は人の心の奥底に根強くある」、「自分の差別意識にハッとさせられた」などの意見が出て、研修の最後には、「甲佐で同和問題について学び、すべての出会いを大切にしたい」という思いを強めました。

参加者からは「同和問題に関して分らなかったことが質問できて勉

強になりました」、「もっと話を聞く機会を増やして同和問題について理解を深めたいです」と、同和問題に対する自身の思いを変えようとする積極的な意思が見られました。

同和問題について素直に積極的に学び自分を磨く先生たちの気持ちは子どもたちへのより良い教育につながります。

- 人権に関するお問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

小さな子どもにも潜む貧血の危険 バランスの良い食事で予防しよう

❖貧血になるとどうなるのか

皆さん、「貧血」という言葉を一度は耳にしたことがあるでしょう。では、「貧血になる」とはどういうことかご存知ですか。

血液中の赤血球に「ヘモグロビン」という色素があり、これが酸素と結合することによって全身に酸素を運搬しています。このヘモグロビンが減少して酸素が体中に行き渡らなくなり、酸欠状態になることを「貧血」といいます。酸素不足になった体は、酸素を取り込もうとして脈が速くなったり、ちよつとすることで息切れを起こしたり、疲れやすくなったりします。また、貧血の人は顔色が悪

いと言われませんか。酸素の結び付いたヘモグロビンは赤いため、ヘモグロビンの少ない貧血の人は血色が悪くなるのです。

❖子どもの体に及ぶ貧血の影響

乳幼児期、さらに思春期の急激な体の成長、筋肉の成長にも鉄分は欠かせないため、子どもの体は鉄分が足りない、ということが起こります。また、「スポーツ貧血」といわれるものもあり、運動の部活動やクラブ活動をがんばっている子どもたちの中にも貧血が潜んでいることがあります。

このように鉄分不足になっても、特別症状を感じる 경우가少なく、生活改善や治療につながりに

くいことも多いようです。貧血で特に問題なのは、酸素が十分に細胞に行き渡らないために、イライラしたり、キレやすい子になったりすること。また、集中力や記憶力の低下、注意力の低下などを起こすと学習にも支障をきたします。

❖赤ちゃんでも起こる貧血

貧血って、思春期ごろから大人の特に女性に多いイメージがありませんか。実は赤ちゃん、幼児期にも貧血は起こります。

まだ赤ちゃんが胎児のころ、つまり「妊娠中」から始まっていることもあります。妊娠中に「貧血」と診断され鉄剤を処方された経験のある人も多いのではないのでしょうか。妊娠時は確かに貧血になりやすいのですが、ここ5年ほどの町の妊婦健診の結果をみると、約半数近くの妊婦さんが貧血になっています。胎児期に十分な鉄分を

蓄えられないまま生まれた赤ちゃんや小さく生まれた赤ちゃん(生まれた時の体重が2,500g以下)や、予定よりも早く生まれた赤ちゃんも、もともと体に鉄分の蓄えが少ないため、貧血になりやすいと言われています。

❖食生活見直しで貧血を防ぐ

貧血によい食事として、レバーや赤身の魚・肉などが代表的です。ホウレン草など緑黄色野菜にも鉄分は含まれます。また、鉄分は「ビタミンC」と一緒に摂ることで吸収効率を上げることができます。

貧血においては、欠食とやせも課題となっています。鉄分を摂ることばかりにとらわれず、バランスの良い食事を心掛けることが基本ですね。

また、最近の食事で問題なのは、「糖分」の摂り過ぎによる鉄不足が起きていることです。

お菓子やスイーツ、清涼飲料水で知らず知らずのうちに糖分過剰摂取状態となり、体に蓄えられている鉄分が溶け出してしまうことで貧血になります。これは、子どもから高齢者までのすべての年代に言えることです。

自覚症状がないから大丈夫ではなく、貧血であることが分かったら原因を調べること、食生活の見直しや、治療をきちんと行うことが大切です。

あゆみだよりの話

貧血

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
高倉 美保 保健師

大人の女性に多いイメージが強い「貧血」。実は、子どもや赤ちゃんにも貧血が起こることを皆さんはご存知ですか。集中力低下などを起こす貧血から子どもを守るために、バランスの良い食事などを心掛け元気に毎日を過ごしましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



吉見 晃虎 くん (1歳)

父・幸真 さん 母・ひとみ さん
(吉田区)

じいじ、ばあば
いつもありがとう♡

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
✉klg113@town.kosa.lg.jp

Child-Care

8月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

1日(土) 納涼の夕べ

21日(金) 誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

3日(月)	プール遊び
5日(水)	ブロック遊び
7日(金)	プール遊び
10日(月)	戸外遊び
12日(水)	製作遊び(花火)
14日(金)	プール遊び
17日(月)	園外活動(川遊び)
19日(水)	ままごと遊び
21日(金)	お誕生会(要予約)
24日(月)	小麦粉粘土遊び
26日(水)	色水遊び
28日(金)	プール遊び
31日(月)	おやつ作り

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時
体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

8・9月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

8月20日(木) 午前9時

9月17日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

8月20日(木) 午前10時

9月17日(木) 午前10時

+ 10か月教室

8月7日(金) 午前9時15分

+ 1歳6か月児健診

8月4日(火) 午後1時

9月8日(火) 午後1時

+ 2歳児よい歯の教室

9月18日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

8月4日(火) 午後1時20分

9月8日(火) 午後1時20分

+ BCG予防接種

9月15日(火) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター
・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosa.lg.jp

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

お知らせ

甲佐町長選挙「投票所入場券」の発送について

8月9日(日)執行の甲佐町長選挙の「投票所入場券」は、8月4日(火)発送を予定しています。

5日(水)から開設する期日前投票所では、入場券がなくても投票はできますが、お手元に入場券が届いている場合は、事務手続きを円滑に行うため、できるだけ準備ください。なお、7日(金)までに入場券が届かない場合は、町選挙管理委員会までご連絡ください。

お問い合わせ先

町選挙管理委員会(町総務課内)
☎096-2334-1140
(内線222)

✉Klg202@town.kosa.lg.jp

戦没者などの遺族に特別弔慰金を支給します

戦没者などの死亡当時の遺族で、平成27年4月1日(水)において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人がいない場合に、次の先順位の遺族1人に特別弔慰金を支給します。

- ①平成27年4月1日(水)までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
- ②戦没者などの子
- ③戦没者などの①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
- ④右記以外の戦没者などの3親等以内の親族(おい、めいなど)

支給内容

額面25万円、5年償還の記名国債

請求期限

平成30年4月2日

お申し込み・お問い合わせ先 町福祉課

☎096-2334-1114
(内線143)

✉Klg205@town.kosa.lg.jp

「あんま・はり・きゅう」の治療券を交付します

町では、後期高齢者医療保険加入者が「あんま・はり・きゅう」の施術を受ける場合に平成28年3月31日(木)までに使用できる治療券(1人当たり1,000円の5枚)を交付します。

治療券は、町と協定を締結している施術院で利用できます。必要な人は被保険者証と印かんをお持ちの上、町住民生活課で手続きを行ってください。

お問い合わせ先

町住民生活課
☎096-2334-1113
(内線105)

✉Klg204@town.kosa.lg.jp

九州・全国大会出場者に助成金を支給します

甲佐町体育協会では、社会体育におけるスポーツの向上と発展のため、九州・全国大会に出場する町内在住者や団体(学校部活などは除く)に対して助成金を交付します。

助成対象者

公共団体または各体育協会が主催する九州・全国大会に出場する者で次に該当する者
・県または地方ブロック大会の予選を経て大会に参加する資格を得た個人または団体
・九州・全国大会など参加標準記録をクリアし大会に参加する資格を得た個人または団体

お問い合わせ先

甲佐町体育協会(町社会教育課内)
☎096-2334-2447
(内線325)

✉Klg110@town.kosa.lg.jp

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
8月2日	甲佐眼科	☎096-235-5600
8月9日	谷田医院	☎096-234-1248
8月16日	荒瀬病院	☎096-234-1161
8月23日	谷田病院	☎096-234-1248
8月30日	桃崎整形外科	☎096-235-8111

町税などの滞納処分(6月分)

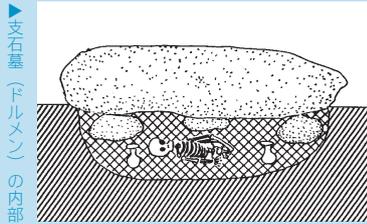
種別	件数・金額など
捜索	2件
差し押さえ件数	27件
交付要求	0件
取立・公売代金	17,550円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第25回～

「乙女地区の支石墓（ドルメン）」石坂妙 町文化財保護委員（吉田区）

皆さんは、支石墓（ドルメン）という言葉を知っていますか。要はお墓のことですが、乙女地区にもこの支石墓がただ1基だけ残っています。



縄文時代の晩期、大陸（中国、朝鮮半島）から日本に農耕（稲作）技術が伝えられました。それと一緒に入ってきたのではないかと考えられています。

その当時は、まだ身分の上下ははっきりしていなかったと思いますので、それが個人のものかどうかは分かりません。しかし、少

ずつ死者を敬う意識が芽生えてきたのでしょう。

支石墓は伝来後に日本独自の発展をしますが、この乙女地区の支石墓は九州でも少数の種類のものと言われています。

この種類の特徴は、死体を埋め頭の大きさほどの石を3個置き、その上に長さ1.5m、幅1.0mくらいの石を平らに置くということです。

この支石墓が発見された当初は、12基以上確認されていたのですが、その後の開墾などの影響で現在は完全な姿では残っていません。大石の残欠が畑の中に残っているだけです。

この乙女地区の台地には、ほかにも古くからの遺跡がたくさん眠っています。それらを1つずつ知るのも、地域をより深く知ることにつながるのではないのでしょうか。

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447（内線322） ✉klg110@town.kosa.lg.jp

中東呼吸器症候群の感染拡大防止にご協力を

中東呼吸器症候群（MERS）は、中東諸国や韓国で流行している感染症です。MERSの感染拡大を防ぐため、次のことについて正しい理解と冷静な対応をお願いします。

① 流行している地域から帰国する場合

発熱などによって体調がすぐれないときには、飛行機や船舶により到着した空港などの検疫所に申し出てください。② 流行している地域から帰国後、14日以内に発熱やせきなどの呼吸器症状がある場合
自分の判断でかかりつけの

医療機関などには行かず、まずは最寄りの県保健所に連絡・相談してください。

▼お問い合わせ先
県御船保健所

☎096-282-0016

5年に一度の「国勢調査」を実施します

国内の人口や世帯の実態を

明らかにする国勢調査を10月1日（木）時点で実施します。9月上旬から全世帯に国勢調査員が訪問し調査を行います。皆さんの調査へのご協力をお願いします。

▼お問い合わせ先

・総務省統計局統計調査部

☎03-5273-2020

・町企画課

☎096-234-1154

（内線236）

✉klg104@town.kosa.lg.jp

お礼

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼平成27年度寄附金額合計

230,000円

（7月15日現在）

▼お申し込み・お問い合わせ先

町総務課

☎096-234-1140

（内線224）

✉klg102@town.kosa.lg.jp

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量（6月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	219,110	13,970	11,230
資源ごみ	20,230	△3,450	△2,590
粗大ごみ	3,740	△1,780	160
合計	243,080	8,740	2,360

※単位：t

traffic safety

交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	10	(5)
死者	0	(0)
傷者	12	(7)

7月15日現在（カッコ内は前年比較）

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	2	(2)
原野	0	(△4)
その他	0	(0)
合計件数	2	(△2)

7月15日現在（カッコ内は前年比較）

お知らせ

障がい福祉サービスなどの利用対象者を拡充

「障害者手帳」の取得が困難な難病などの人も、障がい福祉サービスなどの利用ができます。

町に申請をしていただくと、調査や支給決定などの手続きを経て、必要と認められたサービスを利用できます。

対象の疾患などは、町公式サイトに掲載していますのでご確認ください。

利用できるサービスの例

- ・ 自宅や施設での介護
- ・ 身体機能や生活能力向上、就労のための訓練
- ・ 自立した生活を支援する用具の支給

▼お申し込み・お問い合わせ先
町福祉課

☎ 096 - 234 - 1114
(内線145)

✉ klg205@town.kosa.lg.jp

・ 町公式サイト

URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp>

障がい者に対する虐待に気付いたらすぐに通報してください

本町を含む郡内5町では、

「上益城圏域障害者虐待防止センター」を設置し、虐待を受けていると思われる障がい者を発見した人からの通報や虐待を受けている障がい者本人からの相談などを24時間体制で受け付けています。

相談や通報した人の情報は堅く守られ、誤報だとしても通報した人が罰せられることはありません。虐待かもしれないと思ったら、深刻化する前に同センターまでご連絡いただくようお願いいたします。

▼お問い合わせ先

・ 上益城圏域障害者虐待防止センター

☎ 096 - 234 - 3221

・ 町福祉課

☎ 096 - 234 - 1114
(内線145)

✉ klg205@town.kosa.lg.jp

林業労働災害防止キャンペーンを実施しています

県では、林業労働災害の多い明るい職場づくりを目的とした林業労働災害防止キャンペーンを実施しています。

全国的に、材木集材作業中の死亡災害が多発しており、県内においても昨年3件の死亡災害が発生しています。作業には十分な安全対策・確認をして労働災害の発生防止に

Information

新規就農者に対する「青年就農給付金」を給付します

■ 「青年就農給付金」受給者の募集について

「青年就農給付金」とは、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることを目的として、国から新規就農者に対して給付金を支給する制度です。

● 青年就農給付金「準備型」

【内容】

県が指定した農業研修機関で研修を受ける場合、研修期間などに必要な準備金を給付するもの

【給付額】

150万円/年（最長2年間）

● 青年就農給付金「経営開始型」

【内容】

農業を始めてから経営が安定するまでの期間（最長5年間）に給付するもの

【給付額】

150万円/年（最長5年間）

※前年度の所得により給付金は変動します。

【対象者】

- ・ 独立・自営就農時点の年齢が、原則45歳未満

【要件】

- すべての要件を満たすことが必要です。
- ・ 「人・農地プラン」に位置づけられること
- ・ 農地の所有権または利用権を給付対象者が有していること
- ・ 主要な機械・施設を給付対象者が所有または借りてい



ること

- ・ 生産物や生産資材等を給付対象者の名義で出荷・取引すること
 - ・ 給付対象者の農産物の売上などの経営収支について、給付対象者名義の通帳および帳簿で管理すること
- ※ 「人・農地プラン」とは、今後の地域農業の中心となる担い手の位置付けや農地集積などを地域と町の話し合いにより地域が作成するプランです。
- ◎ 青年就農給付金には、これらの要件以外にも条件や制限があります。詳しいことは町産業振興課までお問い合わせください。

【受付期間】

随時受け付けます。

※ 予算の関係上、承認後すぐに給付されるものではありませんのでご注意ください。

▶ 申請・お問い合わせ先

町産業振興課

☎ 096 - 234 - 1176（内線154）

✉ klg206@town.kosa.lg.jp

第12回職場対抗 ソフトバレーボール大会



▶優勝した「商工会A」チーム

●大会結果（参加16チーム）

- 優勝
商工会A
- 準優勝
商工会B
- 敢闘トーナメント優勝
サッカー部（役場）

- 主催
甲佐町バレーボール協会
（芦原博幸会長）
- 期日
6月3日（水）
- 会場
甲佐小学校体育館

甲佐町総合型地域スポーツクラブ 「I・YOU スポーツクラブ」 8月のアユスポ・カレンダー



卓球教室
井上光晴くん（緑町区）
岩山彩夏さん（仁田子区）

夏休み♪楽しい思い出いっぱいづくり

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐中体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」
月・水・金曜日 午後7時

●卓球

町生涯学習センター
水・金曜日 午後7時30分
第1・3土曜日 午後6時30分

●サッカー教室

緑川グラウンド 木曜日 午後7時
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐中体育館 火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室

甲佐小体育館 土曜日 午前9時

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
（町教育委員会社会教育課内）
☎096-234-2447（内線325）
✉k1g110@town.kosa.lg.jp

努めましょう。

▼お問い合わせ先
県上益城地域振興局林務課
☎096・282・0142

上益城消防組合消防職員
採用試験を実施

上益城消防組合では、平成27年度消防職員採用試験を次のとおり実施します。

▼採用予定人数
消防職6人程度

▼会場
平成3年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者

▼試験日時および場所
・第1次試験
9月20日（日）午前8時30分集合
県立御船高校

・第2次試験
11月上旬ごろ

※第1次試験合格者に通知します。

▼試験申込期限
8月14日（金）

※午前8時30分から午後5時まで受け付けます。

※土・日曜日を除きます。

※郵送の場合は、8月14日（金）の消印まで有効です。

▼受験願書の請求先
上益城消防署および山都消防署に用意してあります。

▼お申し込み・お問い合わせ先
上益城消防組合消防本部
☎096・282・1959

e 開催

8月9日（日）宮内地区で『夏山カフェ』を開催

宮内地区社会教育センター（旧宮内小学校）で、手作りのカフェイベント『夏山カフェ』を開催します。

宮内地区で集められた菓茶や本格ドリップコーヒー、

くらし安全

多発する置き引き被害に注意しましょう

御船署管内で置き引きが多発しています。

ちよつとした油断が招いてし

まう置き引き被害。大切な荷物や個人情報盗まれてしまい、取り返しがつかなくこともあります。

被害に遭わないためには、飲食店や映画館、ショッピングセンターなどで荷物を置いたままその場を離れないことが鉄則です。待合室のベンチやお店のトイレの手洗い場も要注意です。

日ごろから被害に遭わないために、意識して金品を守るよう心がけましょう。

もし被害に遭った場合に備えて、キャッシュカードやクレジットカードの連絡先を控えておくことや携帯電話は不正使用できないようにパスワードでロックを掛けておくなど、被害を最小限にできるように備えておきましょう。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
（御船警察署内）
☎096・282・1110

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～8月～

●あゆまつり共催作品展

▶期間 7月27日（月）～8月14日（金）

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447 ✉k1g110@town.kosa.lg.jp



▶7月の展示会
龍野小学校児童作品展



7月9日（木）耕作放棄地解消への取り組みの一環として、甲佐小学校4年生のヒマワリの種植え付け体験（緑町）

うたごよみ 葉月

「短歌」

渡辺幸士選

若き日のシャツを繕い庭に出て苺ひきずり草
むしりする 上村 かず
バス停に白鷺一羽遊びおり用水路のなか何か
求めて 清田 秀子
前線は北へと移り予報士は「洗濯日和」とお
天気告げる 吉永由紀子
久々の梅雨の晴れ間に干し物し空澄み渡り気
分爽快 上村やす美
孫からの沖縄旅行プレゼント真つ青な海に夢
の広がる 赤星 文子
朝明けに竹林で鳴く梟のしじまを破り透るそ
の声 森田 房恵
寝たきりの細い手の父頷いて眼でまた来いと
私を送る 赤星 延子
にこやかに笑みを浮かべる亡き姉の遺影の前
に読経流るる 池田キヨ子
押し入れに眠るリュックよもう一度夢を背負
いて旅に行きたい 塚原 暁益
田植え済み家に静けさ戻りても稲は日に日に
成長しおり 緒方 明美
笑顔にて日々を過ごして行けるのは吾を氣遣
う友いるおかげ 内田乃武子
雨上がる阿蘇の稜線くつきりと緑色濃き夏山
の見ゆ 塚本 俊子
店頭窓に映れるわが影に空の浮き雲ひとつ
重なる 渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士選

「暑い」

一杯のビールで今日も生き返る 林 雅之
暑いなあ目眩したので昼寝する 森田千鶴子
暑い日は夕餉楽しくビール飲む 布田 愛子
夏稼ぐ人には暑いほど嬉し 清川みどり

「ふらふら」

当てる無いふらふらの旅してみたい 本田長久子
ふらふらと何時まで揺れる安保法 古閑チヨミ
ほろ酔いの足でふらふら梯子酒 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美選

私なら 箱根の湯より佐俣の湯 広田みどり
私なら 十年後には管理職 下山 千恵
私なら 鯖の煮付けで我慢する 志垣 光
私なら 親は相続せんでおく 佐藤 葵
私なら 二人添わせてやるがねエ 北畑 公美
私なら もちつとどうか考える 木村 陽菜
私なら そこ迄言わにや気の済まん 布田かんな
私なら 平等にするおもてなし 平井やよい
私なら 手鍋提げても嫁ります 長原 産賀
私なら 試着の前エ値札見る 佐野 京
私なら 主が財布で舌鼓 光永 六
私なら 添い遂げきらんダメ男 井元あざみ
私なら その女ヒトに熨斗付けて遣る 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

6月11日(木)～7月10日(金)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
中山	原田 彩愛	女	大 輔
船津	仲原 夢叶	女	直 人
芝原	田上翔士郎	男	雄次郎
豊内	村嶋 寿人	男	恭 子
船津	金守琉月香	女	郁 尚

marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
夫	熊本市	本田高太郎
妻	田口	出水 瞳
夫	有 安	赤星 眞二
妻	有 安	村上 裕子
夫	船津	松本 圭司
妻	早 川	山本美奈子

condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
早 川	宮本 武昭	84	眞 一
西寒野	木村 纏	86	纏
早 川	白梅 秀信	64	菊 枝
船津	北野 富子	79	久 利
早 川	溜淵タマエ	94	武 雄
中山	柴田 剛一	76	信 子
上早川	楠本都留子	90	祐 一
白旗	本田 ツミ	96	保 喜
緑 町	島津 保	81	シヅ子
芝原	東 安	69	安
横 田	松永ケイ子	86	清 治
緑 町	堀 誠	78	小百合
津志田	森口テイ子	81	テイ子
糸 田	松野 フミ	93	フ ミ
豊 内	澤邊アヤ子	73	逸 雄
仁田子	西田 一人	97	一 人
田 口	布田 幸子	91	蓉市郎

●お詫びと訂正について
先月号の「こうさの話題」と「町からのお知らせ」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
・6ページ「住民の安心を支える拠点」本文前から12行目「デジタル無線整備費」
(誤) 8億7,298万3,134円
(正) 8億9,298万3,134円
・8ページ「後期高齢者医療」本文2段目の最後の行
(誤) 均等割額 (47万900円)
(正) 均等割額 (4万7,900円)

data 甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	5,288	△21
女	5,920	△7
計	11,208	△28
世帯数	4,311	△1

平成27年6月30日現在



こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

キクラゲの卵焼き

3存知ですか?

キクラゲにはビタミンDが豊富に含まれており、骨の形成を促し骨粗しょう症を防いだり免疫力を高めがんの予防に効果があるそうです。

また、不溶性食物繊維がたっぷり含まれるので、お腹の中で膨らみ体に有害な物質を吸着して体の外に排出する作用もあるので便秘解消にもおススメです。



材料 (4人分)

- 卵 4個
- キクラゲ 30～40g
- 薄口しょうゆ 大さじ1
- 塩・こしょう 少々
- みりん 大さじ1
- 水 大さじ1
- 中華スープ 小さじ1/2
- ごま油 大さじ1～2

作り方

- ①乾燥キクラゲは、水につけて戻しておきます。
- ②卵をよく溶きほぐしたら、Aの調味料を加えかき混ぜます。
- ③水で戻したキクラゲを食べやすい千切りにします。
- ④フライパンにごま油を熱し、③のキクラゲを入れてサッと炒めます。
- ⑤フライパンに残りのごま油を熱し②の卵を流し込み、④で炒めたキクラゲを加えて大きくかき回し、半熟になったら裏返して焼きます。
- ⑥焼き上がったたら食べやすい大きさに切り分けてお皿に盛り付けたら出来上がりです。お弁当のおかずにもおすすめですよ。

※生のキクラゲは、肉厚で色の濃いものを選びましょう。余ったら冷凍保存かザルにのせて乾燥させてください。冷凍したものはそのまま使えますが、乾燥したものは20分ほど水につけて戻しましょう。

編集後記

取材で外に出るときは、日焼け止めクリームと帽子が必須アイテムな夏。7月26日(日)・27日(月)の「第65回あゆまつり」でも、紫外線対策をした親子連れなどの姿が多く見られました。肌の紫外線対策はバッチリだという人が多いと思いますが、皆さんは「目の日焼け」に注意したことはありませんか。

目も肌と同じように紫外線を浴び過ぎると炎症を起こすことがあります。さらに浴び続けると、角膜炎や白内障などの病気になる危険性もあるそうです。目の日焼けを防ぐためには、サングラスを掛けたりつばの広い帽子を被ったりして、強い紫外線から目を守ることが重要です。外に遊びに出掛けることが多い子どもたちには、特に「目の日焼け」に気を付けてもらって楽しい夏休みを過ごしてもらいたいですね。

(み)

気持ちのこもったオールで 五輪を目指し明日へと漕ぎ出せ

「レースの後には息ができないほど体力が必要な競技だけど、チームのためにクルー全員が団結して一生懸命になれることが魅力です」と目を輝かせるのは、ボート競技の女子かじ付きクオドルブルの



日隈 さつきさん
Hinokuma Satsuki

〔芝原区〕

ひのくま さつき / 学附高2年。ボート競技かじ付きクオドルブルの部でインターハイに出場し、2020年東京オリンピック育成指定選手に選出。

日隈さつき選手（芝原区・熊本学附高2年）。

かじ付きクオドルブルとは、横断面が半円状の細長いボートを2つのオールを持った4人の漕手と舵手の5人が一定の距離を漕ぎ順位を競う競技。

日隈選手は、5月のインターハイ地区予選に出場し、1,000メートルのコースを3分36秒36のタイムで漕ぎ、見事優勝。同高のエースとして活躍した。

小学校ではミニバスケットボール、中学校ではソフトテニスとスポーツに汗を流した日隈選手。高校1年の春に先輩の勧めで入部した同高ボート部でクオドルブルに出会った。

た。「初めてボートに乗せてもらったときの風がとても気持ちよくて、すぐに練習に参加しました」と笑顔で振り返る。すぐに頭角を現してメンバー入りし、ボートの先頭でクルーのペースを作る重要なポジションである「ストローク」を任されている。

「練習をすればするほど上手になれるし、クルーみんなで練習をがんばることで気持ちがいっつになります」と日隈選手。「クルー全員の息が合わない」と上手く進まない競技だけど、だからこそ、勝ったときの達成感が大きいところが好きです」と微笑む。

日隈選手は、次代のメダル候補アスリートの育成を目的とした県教育委員会が指定する「2020年東京オリンピック育成指定選手」にも選出され、今後の活躍が大いに期待される。「メダルを目指せる選手には、まだまだ遠く及びません。今は目の前にあるインターハイや国体を1位タイムで通過して優勝する目標を目指し、クルーみんなとがんばります」と意気込む。